

令和4年(2022年)3月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2022年3月 数量	2022年3月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・沖縄県が主要産地です。若干前進傾向であったが、入荷量、平均単価ともに前年並みで推移しました。	1,256,385	70	98%	101%
2		バラ	群馬県・岡山県が主要産地です。生育が良く、入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	111,665	110	104%	100%
3		カーネーション	コロンビア・千葉県が主要産地です。入荷量は前年並みでしたが、平均単価は高く推移しました。	677,435	55	102%	112%
4		かすみ草	和歌山県・熊本県が主要産地です。花束や婚礼需要等により、入荷量がかなり増加しました。平均単価においてもやや高く推移しました。	71,395	111	129%	108%
5	鉢物	アジサイ	愛知県・新潟県・埼玉県が主要産地です。冷え込みによる生育の遅れが影響し、入荷量はかなり減少しました。平均単価においてもやや安く推移しました。	788	513	71%	93%
6							
7							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上